

「医療専攻」たより



新潟県立新潟西高等学校 Vol.4 令和元年8月30日

医療業務に携わる人材（看護師・保健師・医療検査技師・診療放射線技師等）育成のための進学指導を行います。

→ 新潟大学医学部保健学科、新潟県立看護大学、新潟医療福祉大学、新潟青陵大学、長岡崇徳大学等の進学を目指します。

○7月30日(火)・31日(水)信楽園病院 1日看護師体験

今年には人数が多いため、2日間に分けて看護師体験を行いました。初めて病院のユニフォームを身につけ、整髪・爪の手入れ・消毒など医療人として必要な身だしなみに気を配り、患者様に接しました。

午前は2人ずつのグループに分かれ、各病棟のスタッフステーションで説明を聞いた後、担当の看護師さんと一緒に様々な看護師体験をしました。車いすやストレッチャーの使い方、ベッドシーツの交換、食事の配膳と介助、患者様との接し方などの説明をしてもらいながら、直接患者様と触れ合える貴重な体験となりました。

午後はりハビリ室・透析室・手術室などを案内してもらいました。その後、若手看護師（本校卒業生の方）を交えて座談会をしました。



* 生徒の感想 *

1 日看護師体験をしてみて、看護師は常に患者さんへの声かけを大切にしていることに気づきました。血圧測定などを実際に本物の患者さん相手に実践してみて、見学しているだけでは分からない大変さや、しっかりとしなければいけないというプレッシャーを感じました。思っていたよりもはるかに大変だということが分かり、不安にもなりましたが、大変さを知ると同時に、お礼を言われた時のうれしさも感じられ、やりがいをとても感じたので、この気持ちを大切にこれからも頑張っていきたいです。

○8月21日(水) 新潟医療センター 病院見学 13:00~16:00

当日のプログラム (12:30 現地集合)

- 13:00 オリエンテーション
- 13:05 病院の概要説明
- 13:20 講義「緩和ケアについて～最後まで「その人らしく」生きる」
緩和ケア認定看護師 佐藤梓先生
- 14:10 講義「緩和ケアの実際」
新潟大学医歯学総合病院 腫瘍センター医師 生駒美穂先生
- 15:05 病棟見学 (リハビリ室・緩和ケア病棟)
- 16:00 終了



「緩和ケア」とは

重い病を抱える患者やその家族の身体や心などのさまざまなつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケアのこと。

「緩和ケア病棟」とは

厚生労働省から承認を受けた病棟で、がんによる耐えられない痛みをできるだけ緩和し、自分らしい生活が送れるような設備や工夫がある病棟です。医師や看護師だけではなく、ボランティアの方々とも協力し合いながら、季節を感じられる行事やお茶会などを開いて日々の生活に楽しみを感じられる工夫をしています。

病棟から出られるテラスでは新潟花火を楽しむことも→



* 生徒の感想 *

印象に残ったのは、「病気を持った患者さん」ではなく、「〇〇さん」という一人の人間として患者さんを見るということです。その方の生き方や生活を意識し、「その人らしさ」を患者さんと一緒に見つけていくのが医療者の役目であることを知りました。…気持ちの問題と痛みは結びついていて、色々な方向からその痛みを知ろうとすることが大切だと思いました。